

日本 NP 学会広報委員会
甲斐 博美、森 一直、本田 和也

第 7 回日本 NP 学会学術集会会長
本田和也

日本 NP 学会広報委員会・第 7 回日本 NP 学会学術集会からの
ご報告と情報周知

日本 NP 学会広報委員会（本委員会）は「診療看護師（NP）実践・教育・研究活動の充実」「高度実践看護の発展」に寄与できるよう学会活動の広報（具体的には、ホームページの充実・維持・管理のほか、学術集会や各委員会活動、学会誌掲載論文等の情報を広く発信）を担っています。また、最新かつ重要な情報を学会員のみならず診療看護師（NP）、その実践活動等に関心のある方々にも発信しながら、社会から信頼と理解を得られるように広報活動を進めていく必要があります。

本委員会は、広報活動の一環として、第 7 回日本 NP 学会学術集会事務局とも協力/連携し、2021 年 11 月 19 日～21 日に学術集会を長崎県で開催できるよう様々なアイデアを駆使しながら、実りのある会となるよう準備を進めております。そこで、第 7 回日本 NP 学会学術集会・本委員会より「日本 NP 学会の広報活動・第 7 回日本 NP 学会学術集会」に関するご報告と情報周知事項がありますのでご報告させていただきます。

第 7 回日本 NP 学会学術集会のテーマは「Collaboration」です。大会長（本田和也）としても学術集会会期中だけでなく、会期を迎える前の準備の段階から、この「Collaboration」のあり方をあらゆる角度から模索していきたいという思いがあります。そこで、先日、Collaboration の一つとして「第 7 回日本 NP 学会学術集会」と「17th 日本クリティカルケア看護学会学術集会」「8th 日本 CNS 看護学会学術集会」の学術集会同士で、パートナーシップを構築いたしました。具体的には、それぞれの学術集会ホームページで、それぞれのホームページバナーを掲載するという「相互バナー連携」です。この連携により第 7 回日本 NP 学会学術集会にも多くのクリティカルケア看護に従事されている看護師、専門看護師（CNS）の方々が関心を持っていただけるようになり、それぞ

れの学術集会への参加、交流 (Collaboration) などさらに促進されることと
思っております。また、パートナーシップの構築によって、学術集会同士の連
携もさらに強くなってきております。第 8 回 CNS 看護学会学術集会では、第 7
回日本 NP 学会学術集会会長と第 8 回 CNS 看護学会学術集会大会長との会談企
画も 2021 年 6 月 26 日にオンラインで検討されております。

以上、ご報告になります。本委員会としましては、委員会の目的でもある
「診療看護師 (NP) 実践・教育・研究活動の充実」「高度実践看護の発展」に
向けて、活動を続けてまいります。是非とも、以下に示します、それぞれのホ
ームページの内容をご確認ください。また、第 7 回日本 NP 学会学術集会ホー
ムページも随時リニューアル (学術集会 PR 動画やフォトライブラリー企画:
写真で振り返る学会の歩み、など) されておりますので、ご確認をいただけま
すと幸いです。

第 17 回 日本クリティカルケア看護学会学術集会

<https://site.convention.co.jp/jaccn17/>

第 8 回 日本 CNS 看護学会学術集会

<http://jacns2021.umin.jp/index.html>

第 7 回 日本 NP 学会学術集会 (長崎県)

(2021. 11. 19-21 現地開催 + オンライン : 完全オンデマンド配信)

<https://www.gakkai-web.jp/jsnp2021/>